

## ◆優良賞◆

### 野球部夏の練習と合宿での経験

金 旭 中学校 一年

露 木 圭 太

僕は、中学硬式野球のクラブチーム「相模ボーイズ」というチームに入っています。この夏休みほぼ毎日練習をしています。兄もそのチームに入っていたので厳しいチームという事はある前から分かっていました。しかし、夏休みだけではないですが、特に初めての夏休みはすごく気温も高く練習も厳しくて体力的にもすごくきつい毎日を過ごしています。でも、間違いなく体力もついている気がします。本当は友達とも遊びたいし、旅行にも行きたい気持ちがあります。週一日の野球のない休みの日は夏休みの宿題で一日が終わります。野球の実力で言えばこういう毎日の練習が他のチームの選手に比べたらこれから差が出てくると思います。少しでもその差を広げられればと思って練習をがんばっています。

そんな中、八月十六日から八月二十日まで四泊五日で宮ヶ瀬湖というところで夏合宿がありました。僕はこんなに長い期間、家を出てお父さんやお母さんと離れて生活した事はなくて、夏休みに入る前から少し心配でドキドキしていました。前日にユニフォームや着替えとかをお母さんと一緒にバッグに入れたりして用意をしました。そして、いよいよ合宿一日目を迎えました。その日の練習が終わりバスで移動。チームの仲間と一緒に楽しみとやはり自分で自分の事がちゃんと出来るのかという心配がありました。夜になり夕食を食べて、着替えや洗濯、掃除とかをしました。一

日目と二日目は少し迷った事もありましたが三日目、四日目になってくるとだいぶ慣れてきて掃除や洗濯が早く出来るようになりました。そして、八月二十日の最終日になり、夏の泊まり合宿が無事終了しました。長いようで短くも感じました。合宿で思った事は、自分の事を自分ですることがとても大変で、普段はお母さんがユニフォームの洗濯や次の日の準備も全部してくれています。チームの事も監督やコーチやお父さん、お母さんの手伝いがないと成り立たないという事が今回の合宿で分かりました。この泊まり合宿でチームの仲間とこれまで以上に仲良くなれて新チームとなって初めての大会がこれからありますが優勝目指して頑張ろうと思いました。でもチームが強くなる事や野球が上手くなることも大事ですが、今僕が野球をやれている事はまわりの人たちの協力があって出来ているんだなという事を思った夏休みでした。